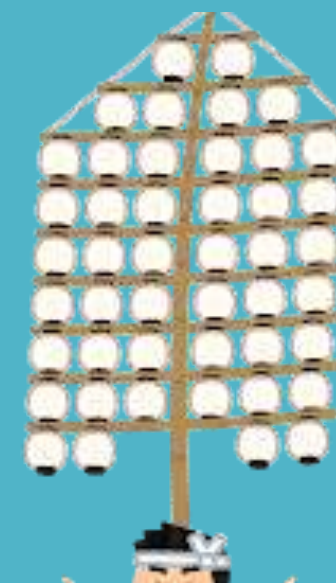


【話題提供】最新の災害廃棄物処理レポート

令和5年7月14日からの大雨による 秋田市における発災2週間後の 災害廃棄物の状況

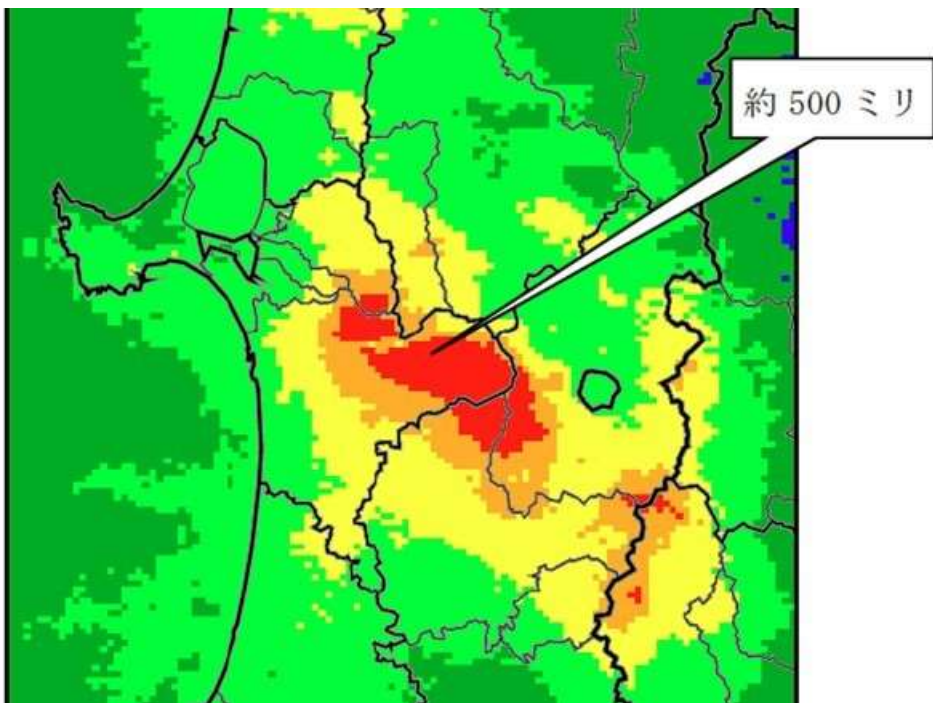


2023年9月13日

廃棄物資源循環学会

災害廃棄物研究部会企画セッション

被害状況



総雨量500mm

解析雨量 7月14日00時～16日24時

出典:「令和5年7月14日から16日の秋田県の記録的な大雨」秋田地方气象台(令和5年7月28日)

秋田市	住宅被害 (棟)
全壊	2
一部損壊	2
床上浸水	2,911
床下浸水	1,695
計	4,610

出典:秋田県令和5年8月15日 令和5年7月14日からの大雨による被害状況等について(第22報)

秋田市

人口 300,502人(令和5年8月1日現在)

面積 906.07km²

環境省一般廃棄物処理実態調査結果
(平成3年度)

- ステーション方式
- 廃棄物処理従事職員数100(一般職72人、技能職28人)

災害廃棄物処理計画 平成30年10月策定

市内河川の堤防決壊、内水氾濫により、低い土地の浸水が、市内広範囲で点在した。

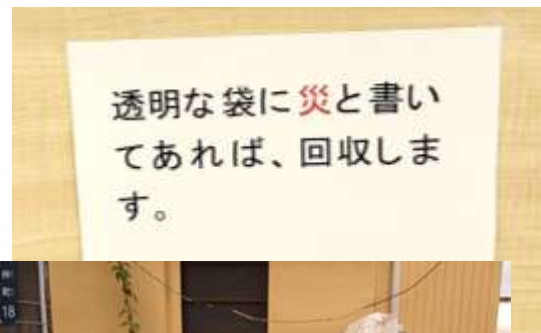
戸別収集



- 「災」と書いて、駐車場等の自宅敷地内に置き、連絡をもらって収集。ただし、周知が徹底されておらず、トラブル発生。再周知。
- 収集車両が圧倒的に不足。



住民への広報



●資源物の収集中止の案内 自治会手書きによるポスター



ゴミステーションはどこもきれいだった。

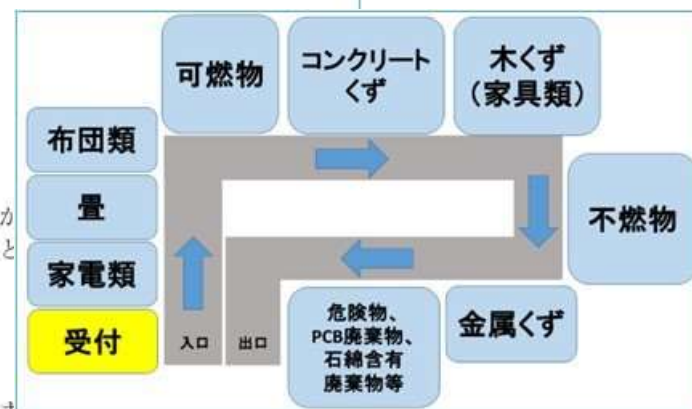
令和5年7月18日

大雨により被災された市民の皆様へ

お知らせとお願い

この度の水害により被害に遭われた皆様に、心から
浸水による災害ごみの収集については、下記のと
ろです。ご協力をお願いいたします。

記



- 1 災害ごみの仮置き場として次の場所を指定します。ご協力ください。
受入れについては、7月17日(月)午後3時から開始します。18日(火)
以降の受入時間については、午前9時から午後6時までとなります。

【指定場所】

旧空港跡地、広面近隣公園、御野場南部街区公園、拠点第一街区公園(東
通)、潟中島第二街区公園(大住)

仮置き場の案内

- 2 災害ごみについては、秋田市総合環境センター(電話:839-4816)
への自己搬入も可能です。なお、災害ごみについては、申請することにより、
処理手数料を免除します。
※受入時間 日曜日および祝日を除く平日午前8時から午後4時30分まで

- 3 仮置き場への集積や総合環境センターへの自己搬入が困難なご家庭につ
いては、戸別収集を行います。敷地内等のわかりやすい場所に集積しておい
てください。地域別の収集日については、近日中にお知らせいたします。

- 4 災害ごみについては、資源化物用の指定ごみ袋(それ以外の透明又は半透
明の袋も可とします。)にマジックで「災」と記入し、各集積所の収集曜
日に排出してください。なお、一回で回収できない場合は、複数回になる場合
もあります。

- 5 浸水した家財等の災害ごみは、敷地に余裕のある方は敷地内に置くようお
願いします。

- 6 災害ごみを敷地内にまとめるときは、燃えるごみ、金属くず、電化製品な
どに分けて置いてください。

HPに仮置き場設
置・閉鎖の案内、
旧空港仮置き場
の分別レイア
ウト案内

住民持込用の仮置場

仮置場	開設	閉鎖等	備考
旧空港跡地	7月17日午後3時～	8月27日	一次仮置場⇒二次仮置場
広面近隣公園	7月17日午後3時～	一時中止・7月24日閉鎖	21～28日夜間に自衛隊撤去
御野場南部街区公園	7月17日午後3時～	7月21日	
拠点第一街区公園(東通)	7月17日午後3時～	7月19日	
潟中島第二街区公園	7月17日午後3時～	7月19日	
広面鬼頭街区公園	7月19日	7月21日	
大住小学校グラウンド	7月19日	7月21日	
秋田市総合環境センター	個人搬入、収集支援車両の搬入		焼却施設前のスペースに仮置き



- 仮置場を17日に開設し、翌日閉鎖される箇所もあった。
- 人員が配置されておらず、混合状態となった。
- 公園から自衛隊が夜間に約1000トン撤去した。



仮置場と焼却施設

- 仮置場はすいていて、渋滞はまったくない。
- 台数、身分証をチェック。内容は確認していなかった。



秋田市総合環境センター前 約10,000m²



旧空港跡地 約28,000m²

支援体制

- 環境省・地方環境事務所
- 災害廃棄物処理支援員(人材バンク)
:いわき市、熊本市、東京都、岩手県、仙台市、習志野市、館山市等により
仮置場管理、処理フロー構築、実行計画作成支援、処理業者との契約、収集マネジメント支援



● 収集支援

全都清、中核市市長会等から:
仙台市、盛岡市、八戸市、郡山市、横浜市、川崎市など



- ボランティアセンター
発災2週間 約200人/日、約30件/日

秋田市 7月17日開設
活動延べ件数 607件
ボランティア延べ3,352人

出典:秋田県健康福祉部令和5年8月8日